



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月10日

上場会社名 富士機械製造株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 6134 URL <http://www.fuji.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾我 信之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部部長 (氏名) 巽 光司 TEL 0566-81-2111
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 平成28年12月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	42,404	△6.4	4,890	△29.3	4,679	△35.6	3,264	△33.7
28年3月期第2四半期	45,284	4.9	6,914	21.1	7,268	20.6	4,922	14.9

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 970百万円 (△71.4%) 28年3月期第2四半期 3,388百万円 (△45.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	34.59	32.22
28年3月期第2四半期	50.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	152,212	128,243	84.1
28年3月期	156,958	132,069	84.0

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 128,061百万円 28年3月期 131,901百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	14.00	—	14.00	28.00
29年3月期	—	15.00	—	—	—
29年3月期（予想）	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	84,000	△3.0	8,200	△31.1	8,200	△31.6	6,000	△17.1	63.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料の3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	97,823,748株	28年3月期	97,823,748株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	4,890,652株	28年3月期	1,698,068株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	94,394,578株	28年3月期2Q	97,756,702株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料の3ページをご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料につきましては、平成28年11月14日に当社ホームページに掲載いたします。

(参考)

平成29年3月期の個別業績予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	76,500	△1.1	7,000	△30.0	6,900	△31.9	5,000	△13.8	52.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	10
(1) 受注及び販売の状況	10
(2) 地域に関する情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気の足踏み状態が続き、設備投資にも慎重な姿勢が見られました。世界経済は、北米では景況感は改善したものの設備投資は弱含みで推移しましたが、欧州では製造業に持ち直しの動きも見られ、中国でも減速が続いていた製造業における設備投資に改善が見られました。

このような環境のなかで、当グループは、『お客様に感動を!』のコーポレートスローガンのもと、変革にチャレンジし、世界有数のロボットメーカーとして独創性の高い製品開発に取り組むとともに、スピード経営を推進し、価格競争力の高い製品のタイムリーな市場投入に努めてまいりました。また、グループ会社間の連携及び代理店網の拡充による国内外の販売・サービス体制の強化やソリューション営業の推進により顧客満足度の向上に努めるとともに、サプライチェーンの強化や生産改革による徹底したQCD(品質・コスト・納期)の追求に取り組み、収益性の向上を目指してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は42,404百万円となり、前第2四半期連結累計期間と比べて2,879百万円(6.4%)減少し、価格競争の激化や急激な円高の進行による売価下落等により営業利益は4,890百万円(前年同四半期比29.3%減)となりました。また、為替差損の発生等により経常利益は4,679百万円(前年同四半期比35.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,264百万円(前年同四半期比33.7%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、従来「電子部品組立機」としていた報告セグメントの名称を「ロボットソリューション」に変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

1) ロボットソリューション

一部のEMS(電子機器受託生産企業)で投資に積極的な動きも見られましたが、景気の先行き不透明感から設備投資に対する慎重な姿勢が見られました。この結果、売上高は36,879百万円となり、前第2四半期連結累計期間と比べて523百万円(1.4%)減少し、営業利益は7,309百万円(前年同四半期比10.5%減)となりました。

2) 工作機械

自動車業界を中心とした当社主力市場で設備計画の先送り等が見られたことから、売上高は4,907百万円となり、前第2四半期連結累計期間と比べて2,348百万円(32.4%)減少し、営業損益は416百万円の損失(前年同四半期:営業利益275百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態につきましては、連結総資産合計は現金及び預金の減少等により前連結会計年度末と比べて4,745百万円減少し152,212百万円となりました。また、連結負債合計は支払手形及び買掛金の減少等により前連結会計年度末と比べて919百万円減少し23,969百万円となりました。

キャッシュ・フローにつきましては、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比べて4,147百万円減少し55,210百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは9,165百万円の収入(前年同四半期:4,882百万円の収入)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益や減価償却費等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは6,945百万円の支出(前年同四半期:6,570百万円の支出)となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得による支出等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは4,825百万円の支出(前年同四半期:2,253百万円の支出)となりました。これは主に自己株式の取得による支出及び配当金の支払額等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

工作機械事業において、自動車業界を中心とした当社主力市場で設備計画の先送り等が見られることを踏まえ、通期業績予想を見直した結果、平成28年5月12日に公表いたしました通期の連結の業績予想数値を下記のとおり修正いたします。

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	87,000	10,000	10,300	7,300	75.94
今回発表予想(B)	84,000	8,200	8,200	6,000	63.56
増減額(B-A)	△3,000	△1,800	△2,100	△1,300	—
増減率(%)	△3.4	△18.0	△20.4	△17.8	—
前期実績(平成28年3月期)	86,642	11,901	11,991	7,237	74.13

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	57,508	53,556
受取手形及び売掛金	19,929	17,633
有価証券	3,138	6,419
商品及び製品	6,231	6,272
仕掛品	15,255	14,991
原材料及び貯蔵品	5,839	5,588
その他	6,334	5,694
貸倒引当金	△63	△18
流動資産合計	114,173	110,138
固定資産		
有形固定資産	17,793	17,646
無形固定資産	5,862	6,158
投資その他の資産		
投資有価証券	18,414	17,638
その他	712	630
投資その他の資産合計	19,127	18,269
固定資産合計	42,784	42,074
資産合計	156,958	152,212
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,427	3,447
未払法人税等	853	1,445
製品保証引当金	868	817
その他	5,693	5,570
流動負債合計	11,842	11,280
固定負債		
社債	10,049	10,044
退職給付に係る負債	1,106	1,040
その他	1,890	1,603
固定負債合計	13,046	12,688
負債合計	24,888	23,969
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,878	5,878
資本剰余金	5,413	5,413
利益剰余金	115,475	117,394
自己株式	△1,907	△5,358
株主資本合計	124,860	123,328
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,551	5,115
為替換算調整勘定	2,148	△53
退職給付に係る調整累計額	△659	△329
その他の包括利益累計額合計	7,040	4,732
非支配株主持分	168	182
純資産合計	132,069	128,243
負債純資産合計	156,958	152,212

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	45,284	42,404
売上原価	27,048	26,348
売上総利益	18,235	16,056
販売費及び一般管理費	11,321	11,165
営業利益	6,914	4,890
営業外収益		
受取利息	71	76
受取配当金	177	194
雑収入	229	106
営業外収益合計	478	377
営業外費用		
支払利息	4	△3
支払手数料	6	15
為替差損	99	574
雑支出	13	2
営業外費用合計	124	588
経常利益	7,268	4,679
特別利益		
固定資産処分益	103	19
助成金収入	—	159
特別利益合計	103	179
特別損失		
固定資産処分損	155	56
投資有価証券評価損	—	145
特別損失合計	155	201
税金等調整前四半期純利益	7,216	4,657
法人税、住民税及び事業税	1,877	1,390
法人税等調整額	374	△3
法人税等合計	2,252	1,387
四半期純利益	4,963	3,270
非支配株主に帰属する四半期純利益	41	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,922	3,264

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	4,963	3,270
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,399	△436
為替換算調整勘定	6	△2,193
退職給付に係る調整額	△182	329
その他の包括利益合計	△1,574	△2,299
四半期包括利益	3,388	970
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,377	956
非支配株主に係る四半期包括利益	11	14

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,216	4,657
減価償却費	2,346	2,472
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△343	409
受取利息及び受取配当金	△248	△271
支払利息	4	△3
固定資産処分損益(△は益)	52	36
投資有価証券評価損益(△は益)	—	145
売上債権の増減額(△は増加)	△1,924	2,213
たな卸資産の増減額(△は増加)	24	△272
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,542	△467
未収消費税等の増減額(△は増加)	1,597	1,207
その他	1,064	△331
小計	8,247	9,796
利息及び配当金の受取額	249	272
利息の支払額	△4	△1
法人税等の支払額	△3,609	△901
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,882	9,165
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△3,000	△3,200
有形及び無形固定資産の取得による支出	△2,441	△3,353
有形及び無形固定資産の売却による収入	242	122
投資有価証券の取得による支出	△106	△99
定期預金の預入による支出	△1,263	△1,624
定期預金の払戻による収入	—	1,210
その他	△1	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,570	△6,945
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の償還による支出	△300	—
配当金の支払額	△1,953	△1,344
自己株式の取得による支出	△0	△3,450
その他	—	△30
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,253	△4,825
現金及び現金同等物に係る換算差額	53	△1,541
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,888	△4,147
現金及び現金同等物の期首残高	54,207	59,357
現金及び現金同等物の四半期末残高	50,319	55,210

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ロボット ソリューション	工作機械	計		
売上高					
外部顧客への売上高	37,403	7,255	44,658	625	45,284
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	1	1
計	37,403	7,255	44,658	627	45,286
セグメント利益又は損失(△)	8,167	275	8,442	△86	8,355

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子基板設計製造及びソフトウェア開発等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	8,442
その他の区分の損失(△)	△86
セグメント間取引消去	1
全社費用(注)	△1,442
四半期連結損益計算書の営業利益	6,914

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ロボット ソリューション	工作機械	計		
売上高					
外部顧客への売上高	36,879	4,907	41,786	617	42,404
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	—	1	1	2
計	36,880	4,907	41,788	619	42,407
セグメント利益又は損失(△)	7,309	△416	6,892	△274	6,618

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子基板設計製造及びソフトウェア開発等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	6,892
その他の区分の損失(△)	△274
セグメント間取引消去	4
全社費用(注)	△1,732
四半期連結損益計算書の営業利益	4,890

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

3 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの名称の変更)

第1四半期連結会計期間より、従来「電子部品組立機」としていた報告セグメントの名称を「ロボットソリューション」に変更しております。なお、当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。また、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの名称で記載しております。

4. 補足情報

(1) 受注及び販売の状況

第1四半期連結会計期間より、従来「電子部品組立機」としていた報告セグメントの名称を「ロボットソリューション」に変更しております。なお、当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。また、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの名称で記載しております。

前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	36,111	81.3	37,403	82.6	10,396	53.4
工作機械	7,702	17.4	7,255	16.0	8,864	45.6
その他	583	1.3	625	1.4	193	1.0
合計	44,397	100.0	45,284	100.0	19,454	100.0

当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	38,650	87.1	36,879	86.9	11,082	60.5
工作機械	5,099	11.5	4,907	11.6	7,067	38.6
その他	624	1.4	617	1.5	171	0.9
合計	44,375	100.0	42,404	100.0	18,321	100.0

前連結会計年度(自平成27年4月1日至平成28年3月31日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	68,408	82.8	70,786	81.7	9,310	56.9
工作機械	13,080	15.8	14,623	16.9	6,874	42.1
その他	1,162	1.4	1,232	1.4	165	1.0
合計	82,651	100.0	86,642	100.0	16,350	100.0

(2) 地域に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	8,594	17,276	5,041	6,276	1,901	5,002	1,192	45,284
構成比(%)	19.0	38.2	11.1	13.9	4.2	11.0	2.6	100.0

当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	5,378	19,577	5,390	4,703	1,512	5,425	417	42,404
構成比(%)	12.7	46.2	12.7	11.1	3.5	12.8	1.0	100.0

前連結会計年度(自平成27年4月1日至平成28年3月31日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	15,336	32,166	10,559	12,382	4,042	10,438	1,716	86,642
構成比(%)	17.7	37.1	12.2	14.3	4.7	12.0	2.0	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

参考資料

平成29年3月期 第2四半期決算発表

平成28年11月10日
富士機械製造株式会社
(コード番号 6134 東証・名証第一部)

1. 当期の連結売上高・収益の第2四半期連結累計期間実績と通期予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期連結累計期間実績	42,404	△6.4	4,890	△29.3	4,679	△35.6	3,264	△33.7
通期予想	84,000	△3.0	8,200	△31.1	8,200	△31.6	6,000	△17.1

2. 当期の個別売上高・収益の第2四半期累計期間実績と通期予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期累計期間実績	37,974	△6.7	3,840	△33.1	3,520	△42.9	2,500	△41.9
通期予想	76,500	△1.1	7,000	△30.0	6,900	△31.9	5,000	△13.8

3. 当期の連結受注高・売上高の第2四半期連結累計期間実績と通期予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(単位：百万円未満切捨)

セグメントの名称	受注高		売上高	
	第2四半期連結累計期間実績	通期予想	第2四半期連結累計期間実績	通期予想
ロボットソリューション	38,650	73,000	36,879	71,500
工作機械	5,099	11,500	4,907	11,000
その他	624	1,500	617	1,500
合計	44,375	86,000	42,404	84,000

(注) 第1四半期連結会計期間より、従来「電子部品組立機」としていた報告セグメントの名称を「ロボットソリューション」に変更しております。なお、当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

4. 当期の主な科目の第2四半期連結累計期間実績と通期予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(単位：百万円未満切捨)

科目	第2四半期連結累計期間実績	通期予想
設備投資額	3,000	6,500
減価償却実施額	2,472	5,100
研究開発費	2,992	6,700